

# 令和8年度 羽曳野市立誉田中学校 学校経営にむけて

## 校訓 「自主自律」

## 学校教育目標 「人と結びつき人を育てる 万物に触れ自らを高める」

### (1) めざす生徒像

- ① **当事者意識**をもって社会の課題や新たな可能性を発見する生徒
- ② 自らの行動で自分や自分の周りをより良い方向へ変えられるという**自己効力感**をもつ生徒
- ③ 変化することの**意味や意義**を見出し、価値づけできる生徒
- ④ 目標を達成するために**責任を持って行動**する生徒

### (2) めざす学校像

- ① 向上心を持って**学び続ける**人が集う場所
- ② 異なる視点や意見を**認め合い、信頼し合い、補い合う**人が集う場所

## 学校経営方針

### (1) 基本的な考え方

- ① 学校は**成長し、変化**する場である【**学び続ける**】
- ② 学校は**貢献と挑戦**をする場である【**補う**】【**学び続ける**】
- ③ 学校は人を見守り、**承認**する場である【**信頼**】【**認める**】

### (2) 具体的な取り組み

- ① “誰か”または“何か”のために**行動する人を育てていく**という視点を持って行動する。そのことで、他者に認められ、自己有用感が生まれ、人は能力を発揮することができる。幸福感・心理的安全性が増す。【**貢献**】
- ② 知的好奇心を持ち続け、**知的好奇心を揺り動かす場面をつくる**。人は元来、学びたいと思う生物。その気持ちを失わない環境をつくり続ける。【**成長**】【**変化**】
- ③ 挑戦を可能にする心理的に安全な空間をつくる。**まわりからのあたたかい応援**があれば、失敗を成し遂げるまでの手がかりをとらえ、何度も挑戦し続けられる。【**挑戦**】【**見守り**】【**承認**】
- ④ 「自分ができる」という自己効力感が生まれる環境をつくる。**目標とする行動を達成する、成功者の体験を見聞きする、結果ではなく過程の良さを認める**ことで人は「自分ができる」と思うことができる。【**自己効力感**】
- ⑤ 他者の意見を受け止め、融合し、自身の意見を発信する。人の良いところに焦点をあて、認めることで、信頼し、人権を大切に**補い合える集団をつくる**ことができる。【**変化**】【**承認**】
- ⑥ **最後の最後まで確認**をする。「けがはしていないだろうか?」「きちんと理解できているだろうか?」「間違いはないだろうか?」という気持ちで最後まで確認をすることで、取り返しのつかないミスをなくすることができる。【**責任を持って行動する**】【**見守り**】